

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	建設産業小委員会	主 査 名：蟹澤宏剛 就任年月： 2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：安藤正雄 主 査 名：
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技能者の処遇に関わる諸制度、施策の検討 ・ 技能者の処遇に関する実態調査 ・ 建設労働者の雇用改善、職業能力評価等に関する検討 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 小林謙二 (関東学院大学)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、秋山哲一 (東洋大学)、岩松 準 (建築コスト管理システム研究所)、村松加代子 (建設政策研究所)、今井義雄 (鈴木工務店)、内藤睦雄 (睦コーポレーション)、藤澤好一 (東京建築カレッジ)、吉村臨兵 (福井県立大学 養護福祉学部)、六波羅昭、野々山芳人 (埼玉土建一般労働組合)、高木元也 (労働安全衛生総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2012 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keizai/roudou/

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 震災後の労務状況について把握することができた。 2. 諸外国の制度について研究することが出来た 3. 雇用改善等について、現況を把握することができた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 組織的な情報発信が十分ではなかった。 2. 開催回数が少なかった。 3. 学会他委員会を含む外部組織との意見交換が十分ではなかった。